

No.1615

第1616 回例会

2014年3月7日(金) 18:30 ~ 21:00

第24回東部5RC合同例会

於 ホテルニューオータニ鳥取 鶴の間

点鐘

ロータリーソング “奉仕の理想”

会長紹介および挨拶

鳥取RC 会長 油野利博

鳥取北RC 会長 古川郁夫

智頭RC 会長 西川憲雄

鳥取中央RC 会長 大佐古弘之

鳥取西RC 会長 西尾 茂

幹事報告

出席率報告

各クラブ新入会員と米山奨学生紹介

点鐘

懇親会

* 開会挨拶 鳥取西RC 副会長 山下卓治

* 最優秀出席クラブ表彰

* 挨拶・乾杯

第1グループガバナー補佐 田邊賢二

* 会食

* アトラクション

ジュディ八田&ココナッツ・ジャム

* 事務局へのお礼

* ロータリーソング 手に手つないで

* 閉会

先週(第1615 回例会)の記録

2014年2月28日(金) 12:30 ~ 13:30

会長会務

* 木の話 (30) 針葉樹であるのに葉の形が楕円形で、広葉樹によく似た可愛いマキ科のナギについてお話します。

ナギは暖地の山中に自生しますが、神社や庭にも植えられる常緑高木です。樹高は23 m、胸高直径80 cmに達します。葉は小枝に十字に対生し、葉は長楕円形で葉脈が縦に20 ~ 30条に走っていますが、広葉樹のように中軸はなく、綺麗に並んで美しいのが特徴です。

花は雌雄異株で5 ~ 6月に開き、球果は前年枝の葉液に出る短枝に付き、10月に熟します。学生時代に樹木学の教授が久松山沿いの民家の庭にナギの木を見つけられ、実物を見せていただきました。今でも忘れることができません。

分布は暖帯地方ですが、古代から神社に多く植えられ、奈良春日神社には1千年以上生きているナギの古木が有名です。材は水に強く、家具や器具に使われます。また、その葉が引っ張っても切れないことから、昔は縁結びに使われました。

なお、庭園木に多いイヌマキはナギと同属の木です。

今回で針葉樹を終わり、3月から広葉樹に入ります。

幹事報告

* ロータリーレートのお知らせ

3月1日より \$1 = 102円

* 新しい手続き要覧日本語版ができました。入用のかたはご注文ください。また、推奨ロータリークラブ細則の最新版も国際ロータリーのホームページに公開されています。

* 倉吉中央RC 創立20周年記念式典のご案内。4月6日(日) 13:00から 会長・幹事が出席します。

* 第1・第2合同IMについて

貸切バスの予定。9:20 駅南集合、9:30 出発。お昼は車中で弁当の予定です。帰りは懇親会終了次第、米子を出発します。理事・役員の皆様、

最近入会された方、またIM参加経験のない方は特にご参加をお願いします。

*次週3月7日(金)は東部5RC合同例会です。当クラブがホストクラブですので、ご都合のつかれる方はできるだけ18時頃までにおいでください。また、合同例会を欠席の方は、各クラブ例会変更でビジター受付のみもありますので、メーカーにご協力願います。

*鳥取RC会報、鳥取大学広報誌を回覧します。

出席率

2月28日 会員53名 欠席11名 78.43%

2月14日 メーカー 3名 82.35%

ビジター

鳥取RC 1名

メーカー会員

2月22日 山下卓治会員 岡本安量会員

地区夢計画合同セミナー(益田)へ

2月24日 田淵敏夫 木原一志 加藤一吉

矢谷英志 林壽延の各会員 鳥取中央RCへ

スマイル

*甲斐英則(鳥取RC)さん/お久しぶりです。

*西尾 茂会員/次期会長山下卓治様、益田市へご苦労様でした。本日の卓話、よろしくお願います。

*竹内 隆会員/いよいよ来週3/7は5RC合同例会です。ホストクラブとして、皆様にはお世話になります。

*木原一志会員/今日は娘の25回目の誕生日です。皆勤表彰ありがとうございます。

*遅刻1件 早退5件 合計12,000円

社会奉仕委員会 米村委員長

*春の鳥取砂丘一斉清掃のご案内。

4月13日(日)(雨天4月20日(日))

8時45分 砂丘乾燥地研究センター集合。

卓話「地区夢計画合同セミナーの報告」

次期会長 山下卓治さん

*2月22日(土)益田市島根県芸術文化センターで開催された地区夢計画合同セミナーへ、岡本安量次期幹事とともに参加しました。

*松本祐二地区ガバナーエレクトから「地区目標」および「国際協議会」から得たRI情報について説明がありました。次年度のテーマは「ロータリーに輝きを」(LIGHT UP・ROTARY)で、これはライトアップで光るのではなく、ロウソクの炎のように一人ひとりが輝き、固まりになると大きな奉仕の力になるという意味合いを込めているとのことでした。また、地区スローガンについては、「笑顔でSERVICE」とし、国際的な観点に立って笑顔で奉仕していこうとのことでした。

*2014-15年度の最重点目標

会員増強 各クラブ3%の純増

*2014-15年度の重点目標

①出席率の向上 年間平均目標90%

②RI会長賞の取得

地区内各グループから1件以上申請

③未来の夢計画推進

地区内提案件数40件以上

④End Polio Nowへの参加

地域で広報・募金活動を実施等

⑤ロータリー財団への取り組み

年次基金への寄付(150米ドル/人)、ポールハリスフェロー(300人)、ポールハリスソサエティへの入会推進(30人)

⑥ロータリーカードの活用、ロータリービジネスカードの普及

ロータリーカードで買い物

⑦ロータリーデーの開催と報告

すべてのクラブがクラブホームページへの掲載。

ソーシャルメディアへの投稿

⑧青少年活動

*次に伊藤文利次期地区R財団委員長から「夢計画について」説明がありました。

まず、クラブ財団委員長の役割について、「クラブ財団委員長、あなたがクラブ発展のキーパーソンです!」とのことや、地域社会へのユニークな奉仕を考えるとともに、クラブ内の協力体制を構築してくださいとのことでした。

また、未来の夢計画の目的は、

①プログラムと運営の簡素化

②グローバルな成果を期待

③地元と海外の活動を支援

④ロータリー財団が自分たちのものであるという自覚を高めること

⑤ロータリーの公共イメージの向上であるとのことでした。

加えて、財団創立100周年に向けて、ポリオの発症数は減少しているものの撲滅にまで至っていない。常在国(アフガニスタン、パキスタン、ナイジェリア)ではやや減少傾向はあるものの常在国以外(ソマリア、エチオピア、カメルーン、シリア、ケニア、その他)での発症が増加(2012年度は6名から2013年度は232名)している。したがって、更にポリオの撲滅に取り組むとともに、皆様のご協力をお願いしたいとのことでした。

*地区補助金管理セミナーでは、津山ロータリークラブの事例が紹介されました。これは、津山洋学資料館に子ども向けの学習用リーフレット2,000部、アルミ製の屋外掲示板1基を贈り、また、モミジ2本を植樹したもので、事業費は総額で約40万円のうち、地区から受領した新地区補助金は約12万円とのことでした。しかし、額面が50万円以下で工事の業者は見積書を含めそのクラブ以外の第三者として透明性が求められます。また、事業終了後の関係書類は7年間保管という義務付けがあり、なかなかハードルが高いと感じました。

このセミナーに参加し感じたことは、我々としては、身近な地域社会で何ができるのかを模索する中で、この夢計画に当てはまるものはないのかを常々考えながら活動していけば夢計画に参加する機会が生まれるものではないかなと思っています。

次週例会予定

2014年3月14日(金)第1617回例会

卓話「湯村の温泉力」

(株)朝野家 専務取締役 朝野浩昌氏